

# 先駆

青森青年会議所  
会報誌

掲載月 1月 2月 3月 4月

目次	・新理事長挨拶	・新年事始めの儀	・新年祝賀会
	・1月通常総会	・ブロックアカデミー開校式	
	・2月例会	・3月例会	・4月例会

## 2023年度スローガン「協働するまちへの発展」

### - 新理事長挨拶 -

新年明けましておめでとうございます。昨年は格別なご高配を賜り厚く御礼申し上げます。本年も引き続き青森青年会議所の活動にご理解ご協力の程よろしくお願い致します。

2020年から猛威を振るう新型コロナウイルス感染症は我々の活動にも大きな影響をもたらしました。そのような状況下でも、今だからできることがあると信じ活動を続けてきた経験を活かし、2023年はより実践的な活動をおこなっていきべき年であると感じております。

2023年度のスローガンは「協働するまちへの発展」です。地域にたくさんいるリーダーが手を取り合い共に地域を発展させるために行動することで、一人ひとりの活動では生み出しきれない効果が発揮されていくという想いを込めさせていただきました。2023年度の青森青年会議所は、協働することの大切さを地域にしっかりと伝え、地域のみならず地域のみみんなの課題を解決していく行動を生み出すきっかけを作る運動を展開して参りたいと思います。

皆様と共に、前向きで明るいアイデアが飛び交う青森を作って参りたいと思います。本年も皆様にとって実り多き一年になるべく邁進してまいりますので何卒よろしくお願ひします。



### 新年事始めの儀



神事『新年事始めの儀』を執り行いました。2023年度、石田理事長の掲げる『協働』のスローガンのもと、私たちの活動と運動が1年間無事に終わられることを祈念いたしました。その後、諸事あって今年に持ち越しとなった『プレジデンシャルリースの伝達』を行いました。

### 京都会議

3年ぶりに完全現地開催しました。本年度は、石田理事長が議決権者として、長尾副室長が監査担当役員・岡崎監事が同じく青森ブロック会長として出席となりました。他にも多くのメンバーがオブザーブとして参加いたしました。東北地区協議会による懇親会も3年ぶりに盛大に執り行われました。



### 新年祝賀会



新年祝賀会を開催しました。多くのご来賓、来訪JC、歴代理事長、特別会員の皆様にご臨席を賜りました。石田理事長が掲げる『協働するまちへの発展』のスローガンのもと、メンバー一丸となって取り組んでいきます。



## ブロックアカデミー開校式（新春名刺交換会）



青森県ブロック協議会のブロックアカデミー開校式が開催されました。本年は、担当副会長として関直前理事長、総括幹事として工藤事務局次長、そして多くのメンバーがアカデミー生として出向しております。

全四講座があり、講座ごとにメンバーが成長すること、そして何より、ブロック内のメンバーと切磋琢磨しながら、絆を深めていきたいと思っております。

## 2月例会



『青森青年会議所を BRANDING』ということで、2月例会を開催しました。(株) QlockUp の代表取締役社長である中村公一様を講師に、ブランディングとは何か？というものから、タイトルの通り青森青年会議所をどうブランディングしていくのか？という話を分かりやすくして頂きました。青年会議所のみならず、社業にも活かせるような講演でした。

## 3月例会



『ヨーソロー！！いざ出航！！』ということで、3月例会を開催しました。本例会は出向へ意識を変えるための例会でした。2部制で、第1部は公益社団法人花巻青年会議所より、黒須修一君を講師に、地元を盛り上げるために出向先での学びを取り入れる講演。第2部は山崎先輩と、三上常任理事より、出向についてのそれぞれの考え方をお聞きしました。

## 4月例会



『知ってヨシ、やってヨシ、JC ねぶたご安全に！』ということで、3月例会を開催しました。「ねぶたの準備は出来る人がやる」のではなく、その出来る人を増やせばもっと気軽に参加出来るのでは？という視点をもった事業です。その中で必要な座学と、実際に手を動かし、台車を作ってみる、というところまでをメンバーでやりました。

